

10.9三里塚闘争

二期決戦勝利8400が結集

動労千葉

83, 10, 12
No. 1465

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

話し合い策動粉碎・脱落派を打倒して
二期決戦勝利への大前進きりひらく

「話し合い策動粉碎、収用法弾劾、二期阻止・空巻廃巻、10.9三里塚現地闘争は、前日からの台風という最悪の天候状況にもかかわらず、三里塚第一公園に全国から八四〇〇名の労農学生市民が結集して、意気高かちとられました。」

中曽根の「早期着工せよ」の号令をうけて、空港公団總裁自らが「現地農民との話し合いを」と叫びつつも、敷地内農民を軸とした非妥・不屈の反対同盟の断固たる闘い



↑決意表明に立った、動労千葉 奥川前委員長と中野委員長

はますます焦り、凶暴化して敵の焦りと一部脱落派 何とかしよほくれた集会に終ってほしいとの願望を、もののみごとくちくだいてかちとられた10.9の大結集と天をつく勝利への気概の中に、今秋から来春にかけての二期阻止決戦勝利への一大突破口がはっきりときりひらかれました。基調報告にたった北原事務局長は、脱落派の話し



三里塚ジェット闘争の地平を堅持し、更なる労農連帯強化の闘う路線をかちとった(オ8回定期大会)動労千葉は、230名の隊列で、雨をつきぬき闘いを貫徹した。

合い路線傾斜を厳しく弾劾し、今秋・来春への攻勢的闘いの路線を勝利への確信をこめて提起しました。(基調の要旨と各発言は追々紹介します)

労農連帯を一層強化する
動労千葉新旧両委員長が決意表明

動労千葉は、10月5・6日のオ8回定期大会の成功をバネに連続決起し、二・三〇名の現地動員をもって登場し、奥川前委員長と中野委員長がそろって登壇し、労農連帯を一層強化し廃巻まで断固闘う決意を内外に宣言し、反対同盟および全国の闘う仲間と力強い楯を築きました。又、この日、国鉄労働者を中心とした労組連の独自集会隊列が七三〇名で登場し、注目を集めました。



動労千葉-国労共闘を軸に初の前段独自集会、730名で成功
「三里塚-国鉄」を軸に、大胆に闘って出よう。労働者本隊の決起を訴える水野副委員長。